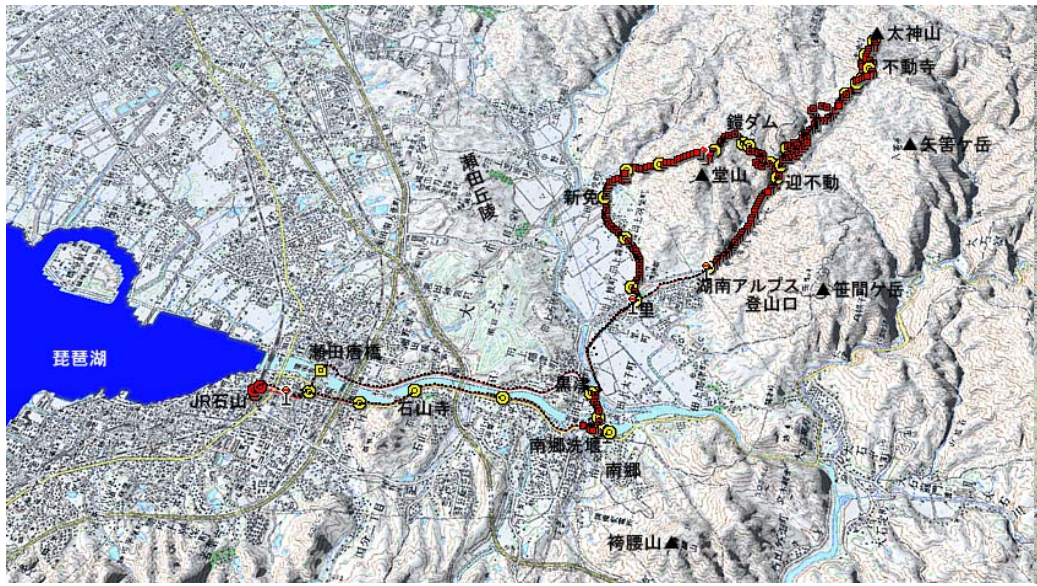
ナイフリッジの尾根が続く近江・湖南アルプス　Walk

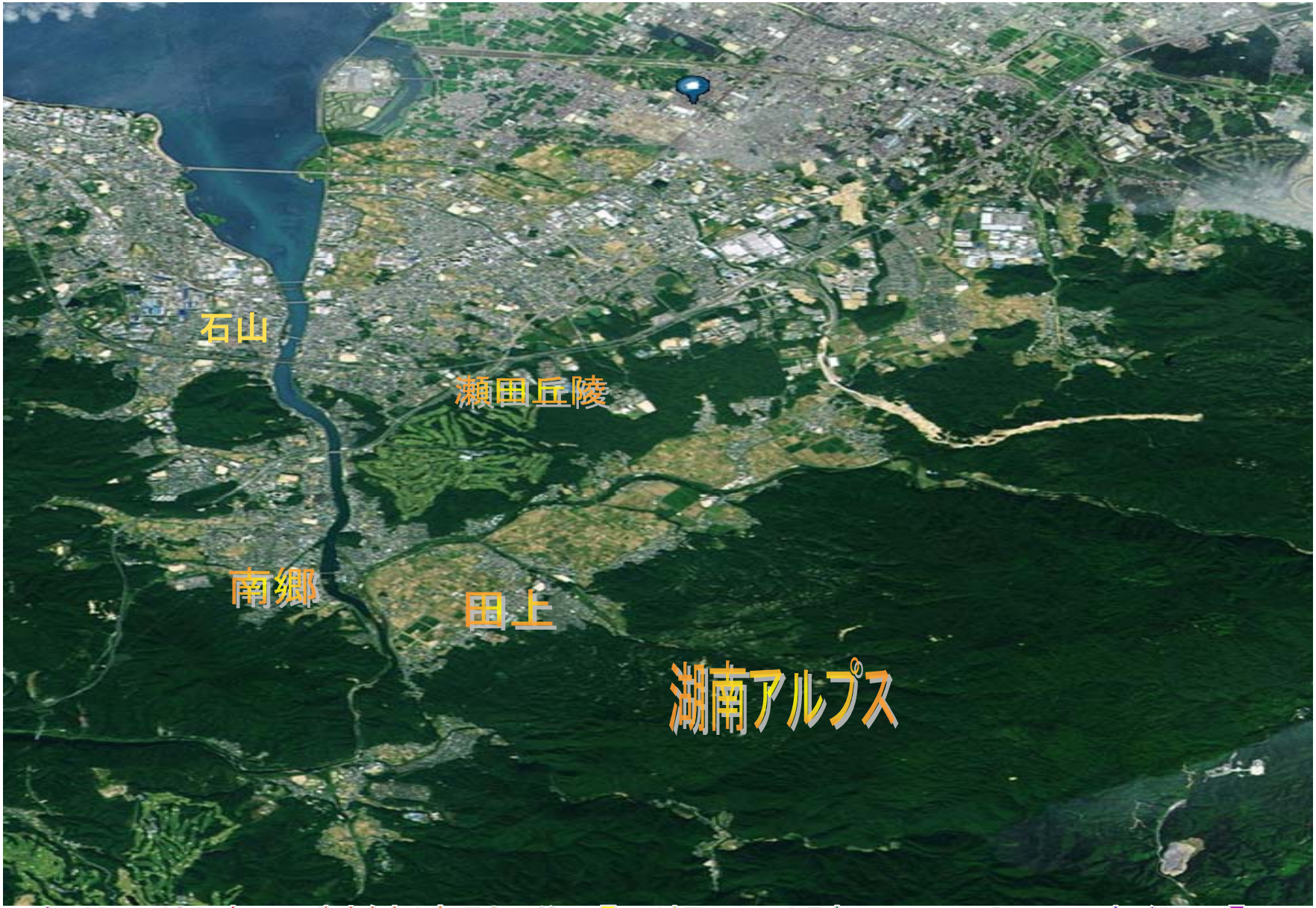
古代湖南の製鉄地帯を湖南アルプスより眺める

湖南アルプス〔太神山・堂山〕& 南郷洗堰Walk　*2009. 7. 12.*









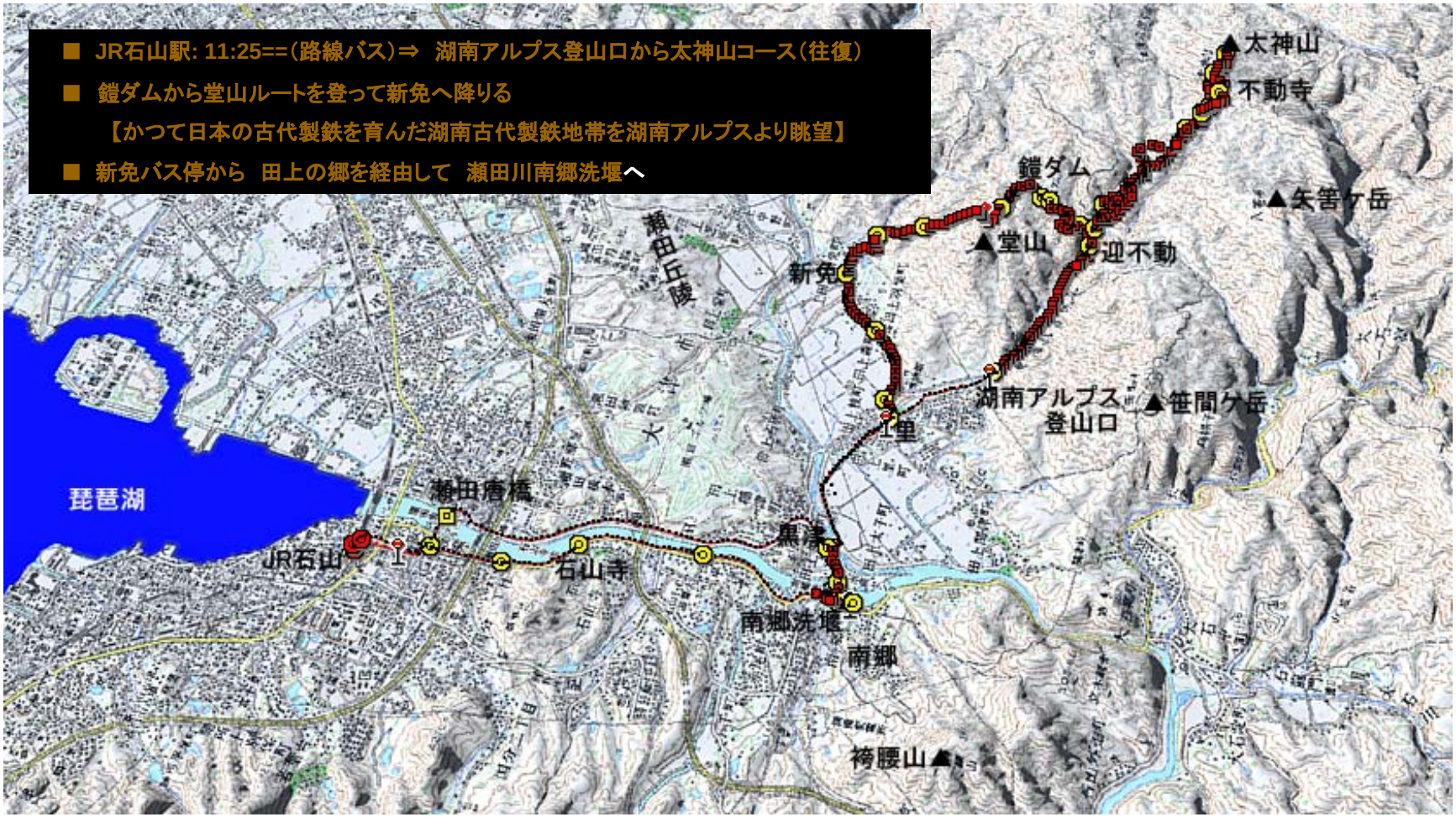
古代　湖南の製鉄遺跡群【　瀬田丘陵　　田上　　南郷　】

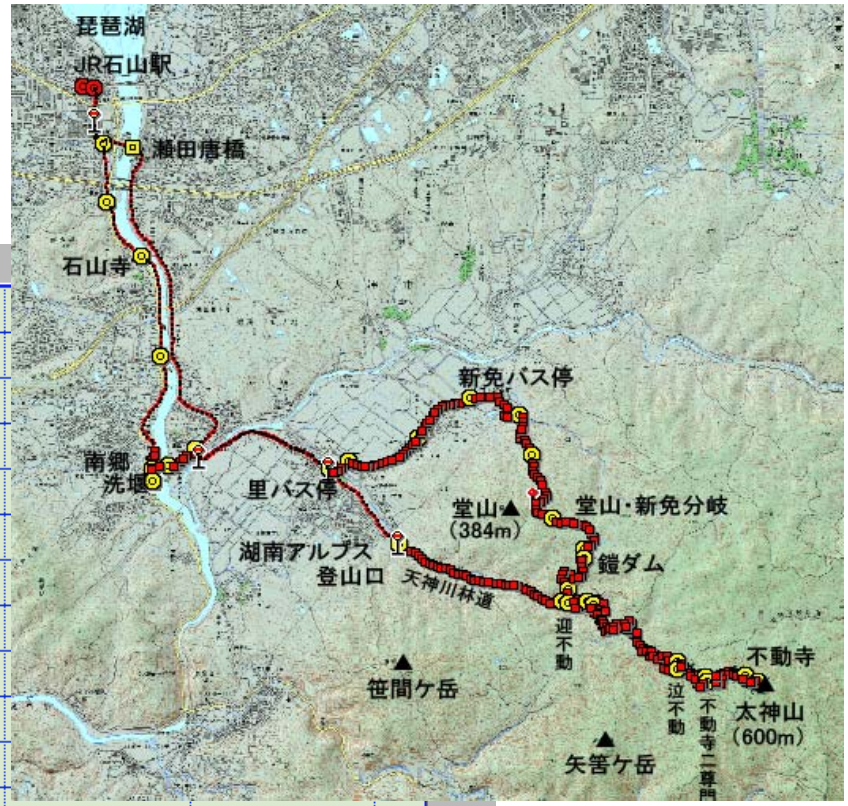
湖北・琵琶湖西岸・逢坂山から湖南アルプスにかけては　鉄鉱石などの鉱物資源帯

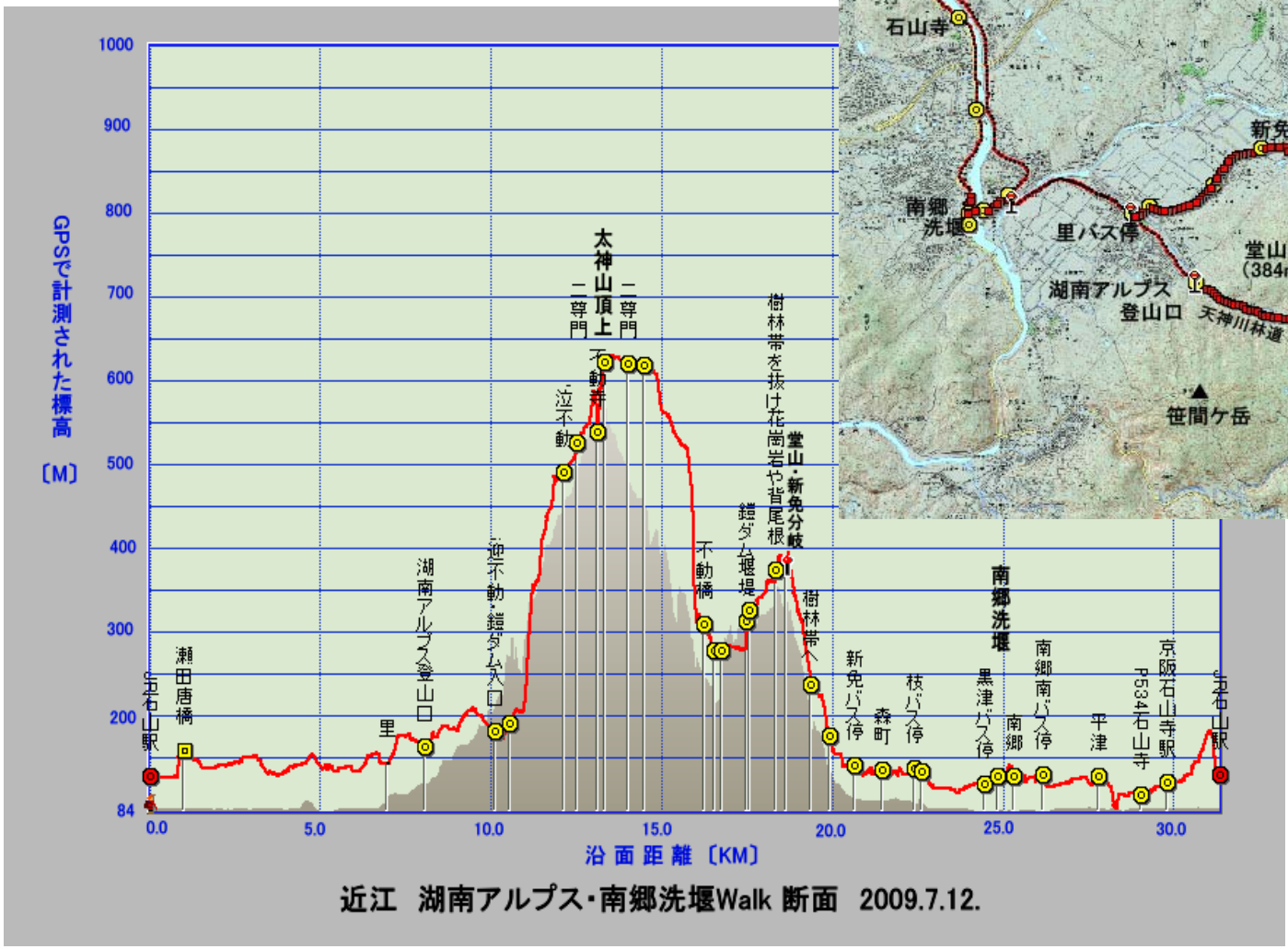

南郷洗堰
湖南アルプス
登山口
▲堂山
▲笹間ケ岳
太神山▲
瀬田東ＪＣＴ
瀬田西ＩＣ
瀬田南
瀬田東ＩＣ
石山ＩＣ
草津ＪＣＴ
草津田上ＩＣ
瀬田ゴルフコース
瀬田南市民センター
瀬田北市民センター
田上市民センター
大石市民センター
富士見市民センター
南郷市民
近江大橋
名神高速道路
東海道新幹線
東海道本線
京滋バイパス
瀬田川
石山寺
滋賀県立体育館
滋賀県立近代美術館
近代美術館
滋賀医大医学部附属病院
大津少年鑑別所
大津清陵高
滋賀大(教育)
龍谷大瀬田学舎
イオンモール草津
ファミリーマート
アル・プラザ
ヒカリ屋
里山フォレオ
昭和シェル
琵琶湖南変電所
不動岩
矢筈ヶ岳

湖南アルプス〔太神山・堂山〕 & 南郷洗堰Walk 行動表

JR石山駅→バス→湖南アルプス登山口→泣不動⇔太神山〔標高600m〕(往復)→鎧ダム→堂山尾根→
11:25　11:50　13:13　14:00　15:03　15:53
→堂山･新免分岐→上田上新免バス停→上田上里バス停→バス→南郷洗堰→バス→JR石山駅
16:10　17:25　18:05　18:15　19:00





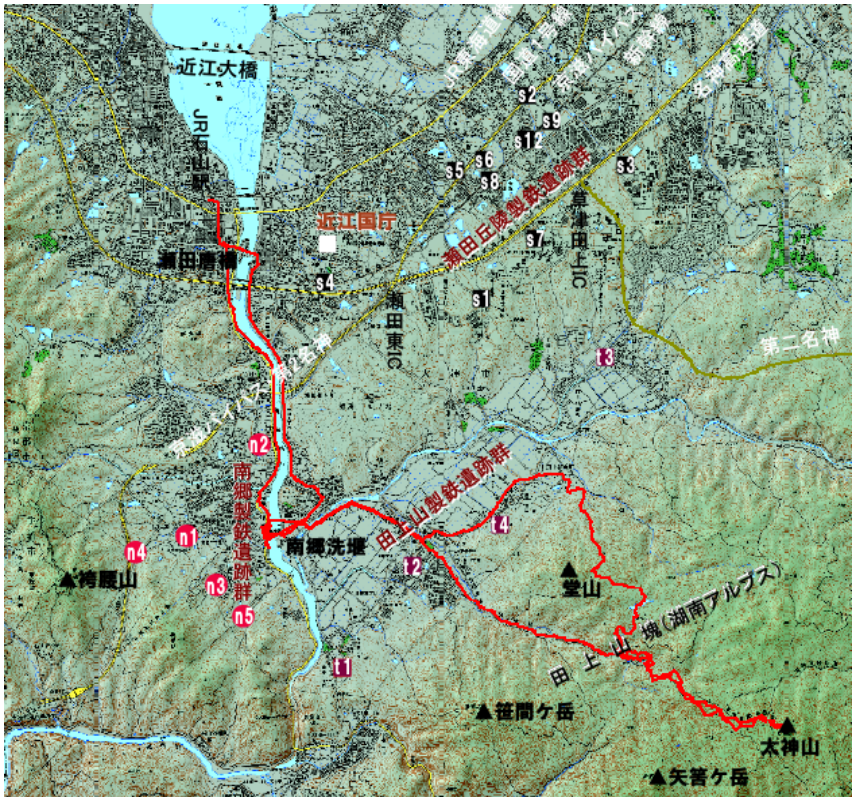


近江　湖南アルプス・南郷洗堰Walk 断面　2009.7.12.

湖南アルプスの山裾は古代日本の製鉄技術を育んだ

湖南の製鉄遺跡群が並ぶ鉱物資源帯　　2009.7.12.





近江　琵琶湖湖南　古代の製鉄関連遺跡群　　滋賀県埋蔵文化財センター 遺跡マップほかより整理

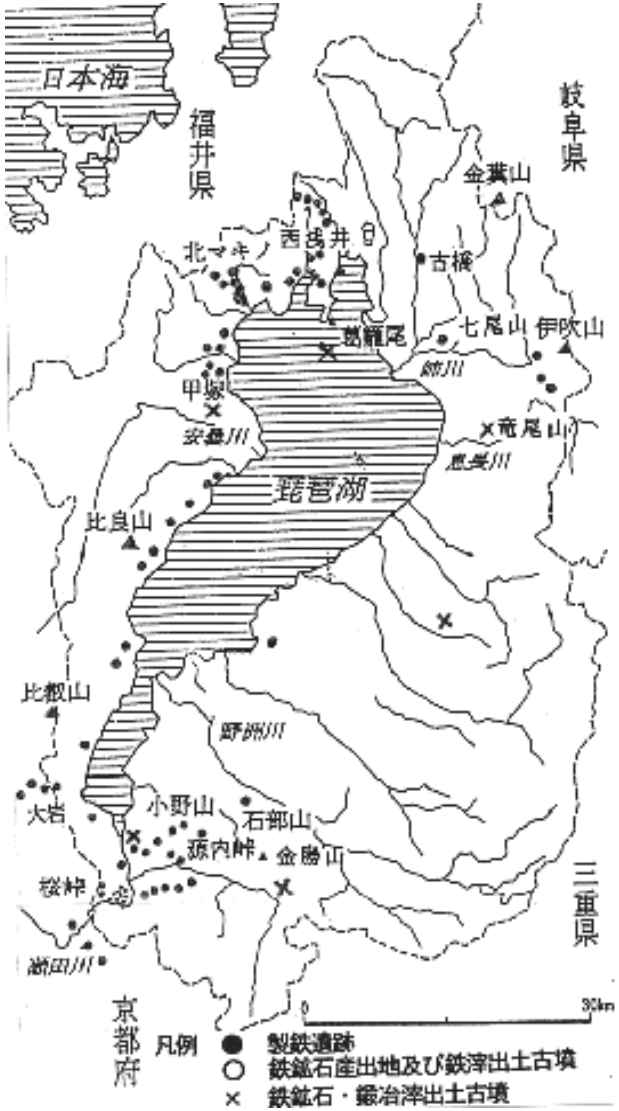
.	製鉄遺跡群	遺跡名称	遺跡所在地	市区町村名	遺跡種類・遺構	遺跡時代	備考
.	.	近江国国庁跡	大江町	大津市	官衙跡・散布地 製鉄等生産工房管理	奈良・平安	瓦積基壇・瓦
a	瀬田丘陵製鉄遺跡群	源内峠	瀬田南大萱町	大津市	製鉄跡	白鳳	鉄滓
s1	瀬田丘陵製鉄遺跡群	野路小野山	草津市野路町	草津市	製鉄跡	奈良	製鉄炉・鍛冶炉・炭窯 ・掘立柱建物・鍛冶・土師器 ・須恵器・鉄鉱石・井戸
s2	瀬田丘陵製鉄遺跡群	木瓜原	草津市野路町	草津市	製鉄跡	白鳳～奈良	鉄滓・灰原 ・須恵器(7～8世紀)
s3	瀬田丘陵製鉄遺跡群	青江南遺跡	神領3・4丁目	大津市	鉄滓散布地	.	鉄滓
s4	瀬田丘陵製鉄遺跡群	月輪南流遺跡	月輪3丁目・一里山5丁目	大津市	須恵器・鉄滓散布地	奈良・平安	須恵器・鉄滓
s5	瀬田丘陵製鉄遺跡群	笠山遺跡	南笠町	草津市	窯跡・鉄滓散布地	古墳～奈良	鉄滓・須恵器・土師器 ・須恵器窯
s6	瀬田丘陵製鉄遺跡群	獅々舞谷遺跡	南笠町	草津市	須恵器・鉄滓散布地	.	須恵器・鉄滓
s7	瀬田丘陵製鉄遺跡群	三池遺跡	南笠町	草津市	.	.	.
s8	瀬田丘陵製鉄遺跡群	湧済谷遺跡	草津市野路町	草津市	.	.	.
s8	瀬田丘陵製鉄遺跡群	金鉄遺跡	草津市野路町	草津市	.	.	.
s9	瀬田丘陵製鉄遺跡群	岡田追分遺跡	草津市追分町	草津市	.	.	.
s10	瀬田丘陵製鉄遺跡群	観音堂遺跡	野路町	草津市	複合生産工房	白鳳・奈良	須恵器窯・炭窯・須恵器 ・土師器・打製石鏃
.	.	.	.	.	.	.	.
n1	南郷製鉄遺跡群	南郷遺跡	南郷3丁目・石山南郷町	大津市	製鉄跡	.	鉄滓
n2	南郷製鉄遺跡群	平津池ノ下遺跡	平津1丁目・千町1丁目	大津市	祭祀跡・製鉄跡・墓跡	弥生・古墳・奈良	鉄滓・石鏃
n3	南郷製鉄遺跡群	山口遺跡	南郷5・6丁目	大津市	釜跡	奈良・平安	須恵器・鉄滓
n4	南郷製鉄遺跡群	南郷桜峠	南郷1丁目	大津市	製鉄跡	奈良	.
n5	南郷製鉄遺跡群	芋谷南	石山南郷町・南郷4	大津市	製鉄跡	奈良	.
.	.	.	.	.	.	.	.
t1	田上山製鉄遺跡群	関ノ津東遺跡	関津3丁目	大津市	製鉄跡	古代？	鉄滓
t2	田上山製鉄遺跡群	小山池遺跡	関津3丁目	大津市	鉄滓散布地	古代？	鉄滓
t3	田上山製鉄遺跡群	大塚遺跡	上田上中野町	大津市	製鉄跡	古代？	鉄滓
t4	田上山製鉄遺跡群	森町遺跡	森町3丁目	大津市	鉄滓散布地	古代？	鉄滓
.	.	.	.	.	.	.	.

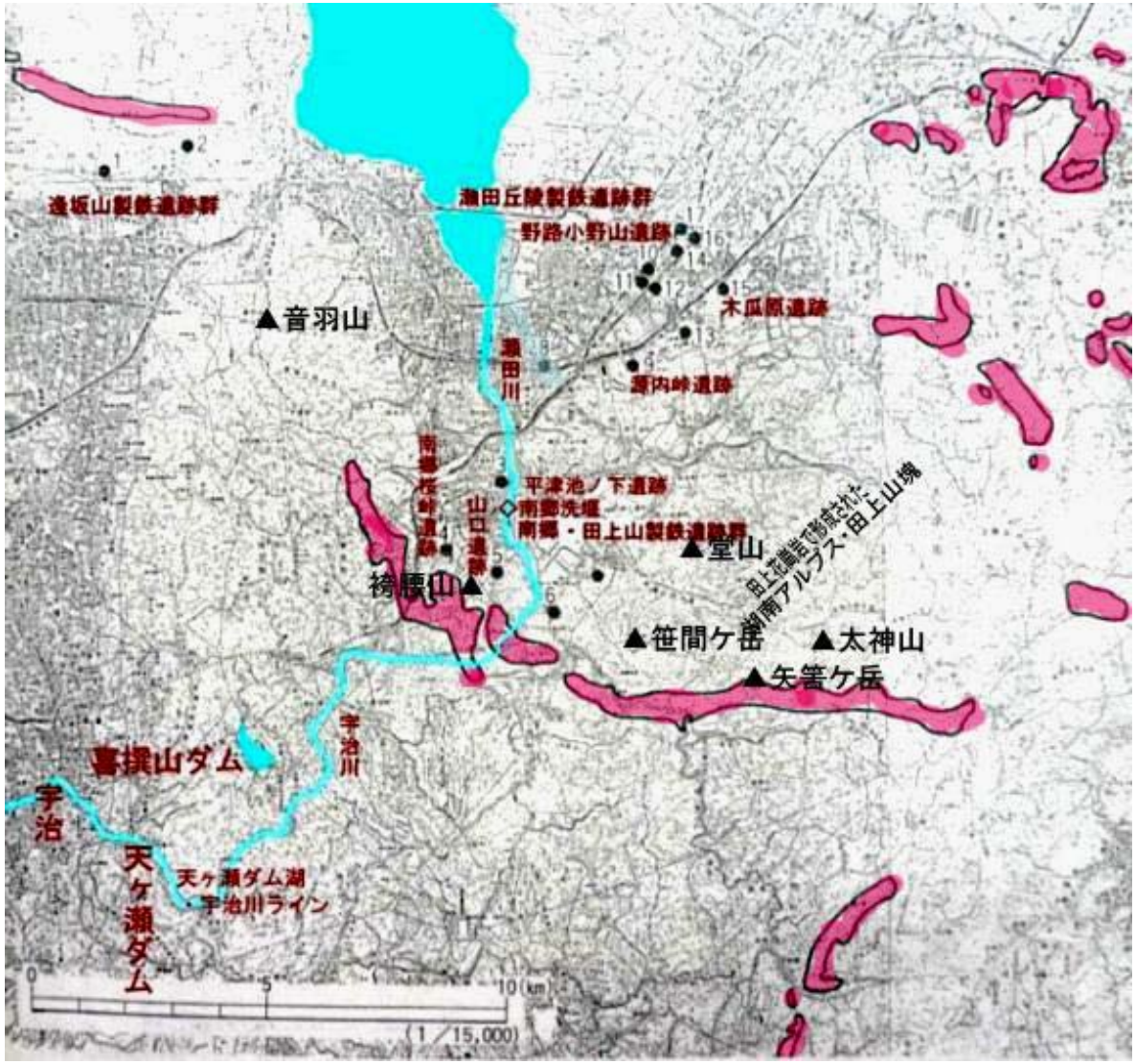

近江大橋
JR石山駅
瀬田唐橋
近江国庁
瀬田丘陵製鉄遺跡群
瀬田東IC
草津田上IC
第二名神
東海道新幹線
東海道本線
南郷製鉄遺跡群
南郷洗堰
田上山製鉄遺跡群
s1
s2
s3
s4
s5
s6
s7
s8
s9
s12
n1
n2
n3
n4
n5
t1
t2
t3
t4
▲袴腰山
▲堂山
田上山塊(湖南アルプス)
▲笹間ケ岳
▲太神山
▲矢筈ケ岳

近江　琵琶湖湖南　古代の製鉄関連遺跡群

滋賀県埋蔵文化財センター 遺跡マップほかより整理

.	製鉄遺跡群	遺跡名称	遺跡所在地	市区町村名	遺跡種類・遺構	遺跡時代	備考
.	.	近江国国庁跡	大江町	大津市	官衙跡・散布地 製鉄等生産工房管理	奈良・平安	瓦積基壇・瓦
a	瀬田丘陵製鉄遺跡群	源内峠	瀬田南大萱町	大津市	製鉄跡	白鳳	鉄滓
s1	瀬田丘陵製鉄遺跡群	野路小野山	草津市野路町	草津市	製鉄跡	奈良	製鉄炉・鍛冶炉・炭窯 ・掘立柱建物・柵列・土師器 ・須恵器・鉄鉱石・井戸
s2	瀬田丘陵製鉄遺跡群	木瓜原	草津市野路町	草津市	製鉄跡	白鳳～奈良	鉄滓・灰原 ・須恵器(7～8世紀)
s3	瀬田丘陵製鉄遺跡群	青江南遺跡	神領3・4丁目	大津市	鉄滓散布地	.	鉄滓
s4	瀬田丘陵製鉄遺跡群	月輪南流遺跡	月輪3丁目・一里山5丁目	大津市	須恵器・鉄滓散布地	奈良・平安	須恵器・鉄滓
s5	瀬田丘陵製鉄遺跡群	笠山遺跡	南笠町	草津市	窯跡・鉄滓散布地	古墳～奈良	鉄滓・須恵器・土師器 ・須恵器窯
s6	瀬田丘陵製鉄遺跡群	獅々舞谷遺跡	南笠町	草津市	須恵器・鉄滓散布地	.	須恵器・鉄滓
s7	瀬田丘陵製鉄遺跡群	三池遺跡	南笠町	草津市	.	.	.
s8	瀬田丘陵製鉄遺跡群	湧済谷遺跡	草津市野路町	草津市	.	.	.
s8	瀬田丘陵製鉄遺跡群	金鉄遺跡	草津市野路町	草津市	.	.	.
s9	瀬田丘陵製鉄遺跡群	岡田追分遺跡	草津市追分町	草津市	.	.	.
s10	瀬田丘陵製鉄遺跡群	観音堂遺跡	野路町	草津市	複合生産工房	白鳳・奈良	須恵器窯・炭窯・須恵器 ・土師器・打製石鏃
.	.	.	.	.	.	.	.
n1	南郷製鉄遺跡群	南郷遺跡	南郷3丁目・石山南郷町	大津市	製鉄跡	.	鉄滓
n2	南郷製鉄遺跡群	平津池ノ下遺跡	平津1丁目・千町1丁目	大津市	祭祀跡・製鉄跡・墓跡	弥生・古墳・奈良	鉄滓・石鏃
n3	南郷製鉄遺跡群	山口遺跡	南郷5・6丁目	大津市	釜跡	奈良・平安	須恵器・鉄滓
n4	南郷製鉄遺跡群	南郷桜峠	南郷1丁目	大津市	製鉄跡	奈良	.
n5	南郷製鉄遺跡群	芋谷南	石山南郷町・南郷4	大津市	製鉄跡	奈良	.
.	.	.	.	.	.	.	.
t1	田上山製鉄遺跡群	関ノ津東遺跡	関津3丁目	大津市	製鉄跡	古代？	鉄滓
t2	田上山製鉄遺跡群	小山池遺跡	関津3丁目	大津市	鉄滓散布地	古代？	鉄滓
t3	田上山製鉄遺跡群	大塚遺跡	上田上中野町	大津市	製鉄跡	古代？	鉄滓
t4	田上山製鉄遺跡群	森町遺跡	森町3丁目	大津市	鉄滓散布地	古代？	鉄滓
.	.	.	.	.	.	.	.





湖南に分布する石灰岩等の古生層への

花崗岩貫入による接触交代鉱床と湖南の製鉄遺跡



瀬田川　南郷の対岸黒津　大戸川土手からの湖南アルプス　2009.7.12.

左　堂山　太神山　正面　笹間ケ岳

堂山や笹間ケ岳の山麓「田上 里」や「関津」にも製鉄遺跡があったという



一番奥でピラミダルな美しい姿を見せる盟主 太神山（田上山）
古くからの信仰の山　田上不動尊不動寺が山頂に



田上不動尊 不動寺 本堂
切立った崖の巨岩（岩盤）に接して　舞台造りの本堂が建つ　2009.7.12.

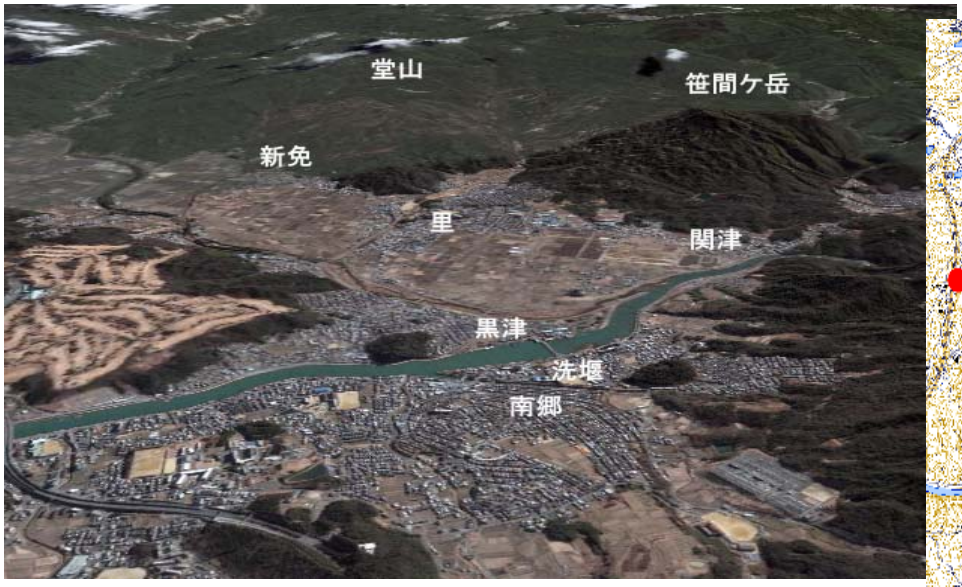


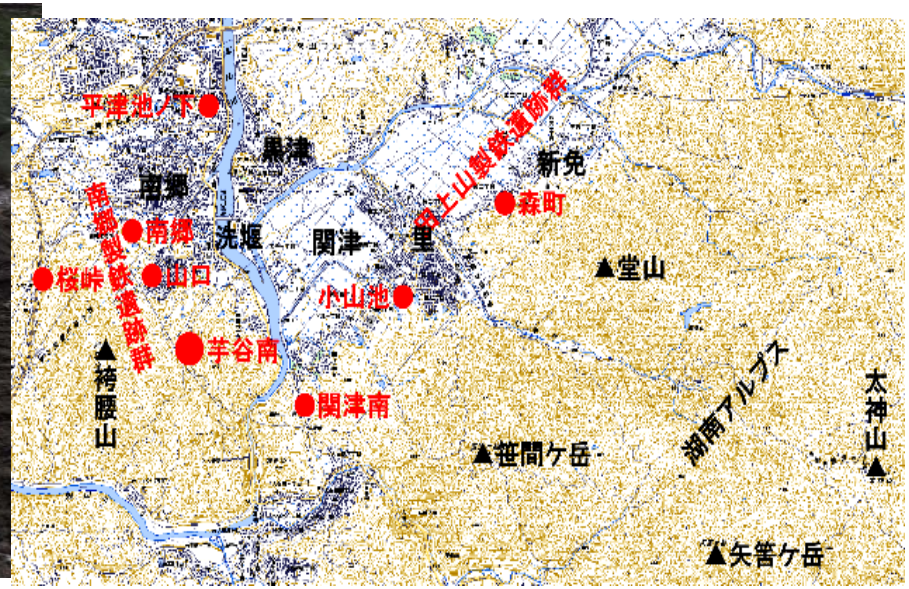
ナイフリッジのやせ尾根が続く湖南アルプス　堂山

鎧ダム-堂山の尾根筋より　　2009.7.12.



湖南アルプス　堂山の向こうに広がる
「　左側 南郷　見えないが堂山の山麓 田上　右側 瀬田丘陵　」の
古代近江湖南の製鉄地帯







湖南アルプス堂山の尾根筋より眺める湖岸を東西に伸びる瀬田丘陵　2009.7.12.



手前緑の帯　東西に流れる大戸川
その向こうに瀬田丘陵　琵琶湖　　琵琶湖の背後に比叡山
瀬田丘陵の中　右手に見えるのが龍谷大学キャンパス・源内峠製鉄遺跡周辺



瀬田丘陵遠望　湖南アルプス　堂山周辺尾根より　2009.7.12.

右端に第二名神との草津田上IC　すぐ右横が木瓜原製鉄遺跡のある立命館大草津キャンパス



湖南アルプスを左手に　瀬田川　南郷洗堰（上流側）　　2009.7.12.


古代湖南の製鉄地帯を湖南アルプスより眺める
湖南アルプス〔太神山･堂山〕& 南郷洗堰Walk 2009. 7. 12.
南郷洗堰
湖南アルプス
登山口
▲堂山
▲笹間ケ岳
太神山▲

JR石山駅から湖南アルプス登山口へ　2009.7.12.

音羽山山塊と田上山塊の狭い間を瀬田川が南北に流れ下る
近江湖南（東に瀬田・田上/西に石山・南郷）
北に琵琶湖　南には湖南アルプスと呼ばれる田上山地
古代の鉱物資源帯で古代の製鉄技術を量産技術に育んだ地
今は関西の水甕「琵琶湖」の流水量を管理する瀬田川南郷洗堰がある
市街地に隣接地であるが　今も昔も　日本を支える重要な場所である











瀬田川の琵琶湖からの流れ出し口　瀬田唐橋をバスで渡る　　2009.7.12.









瀬田川東岸を離れ、黒津で東に大戸川の橋を渡ると田園地帯の向こうに湖南アルプス

ピラミダルな美しい姿の太神山を正面に眺めながら
田園地帯を通り抜け、堂山の麓　田上里の集落へ











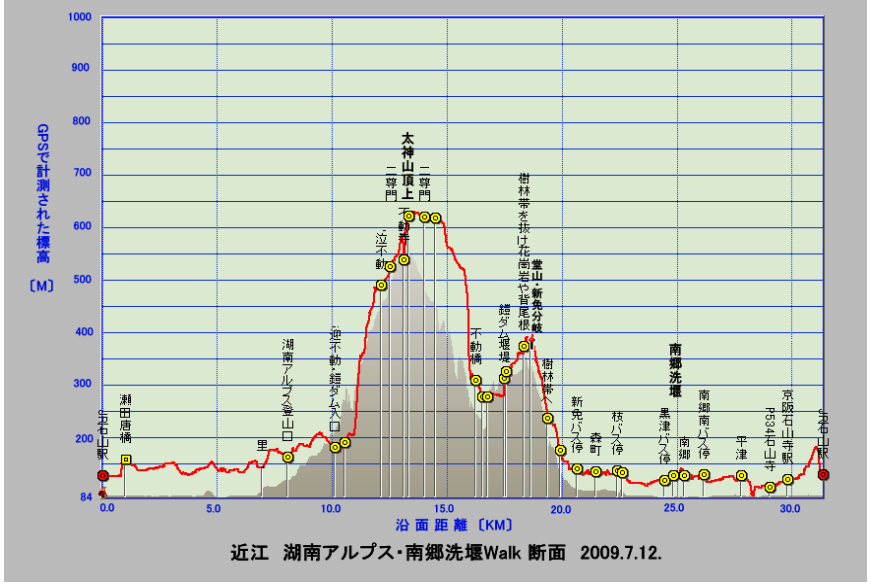
湖南アルプスの主峰太神山からまっすぐ谷間を流れ下ってくる天神川が里に出る出口が田上里集落
すぐ東に堂山の岩峰が聳える
この田上里集落のはずれから天神川に沿って谷間を天神川林道が奥へ伸びている。
この道は信仰の山太神山頂部にある不動寺の参道でもある

湖南アルプス登山口バス停周辺　田上里集落の外れ　天神川林道入口

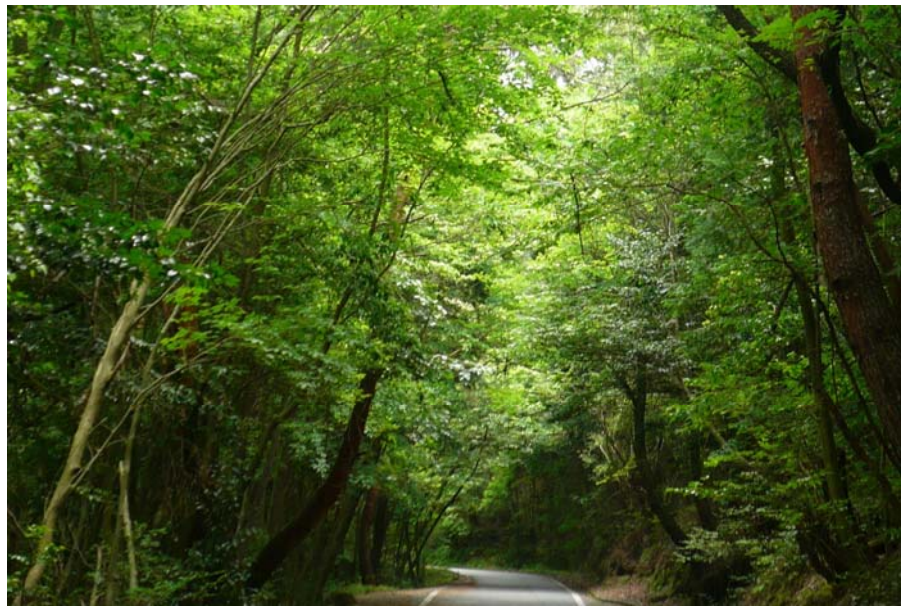
天神側林道を詰めて 太神山頂上へ







近江 湖南アルプス・南郷洗堰Walk 断面 2009.7.12.







天神川林道　鎧ダム･堂山への登り口　若女谷



山腹を雑木が覆っていて良く見えないが、山腹はごつごつの花崗岩質の岩肌が幾筋にも別れ、
荒々しいナイフリッジの尾根筋が見える 湖南アルプスの名のとおりである
湖南アルプス 天神川林道の奥で　2009.7.12.









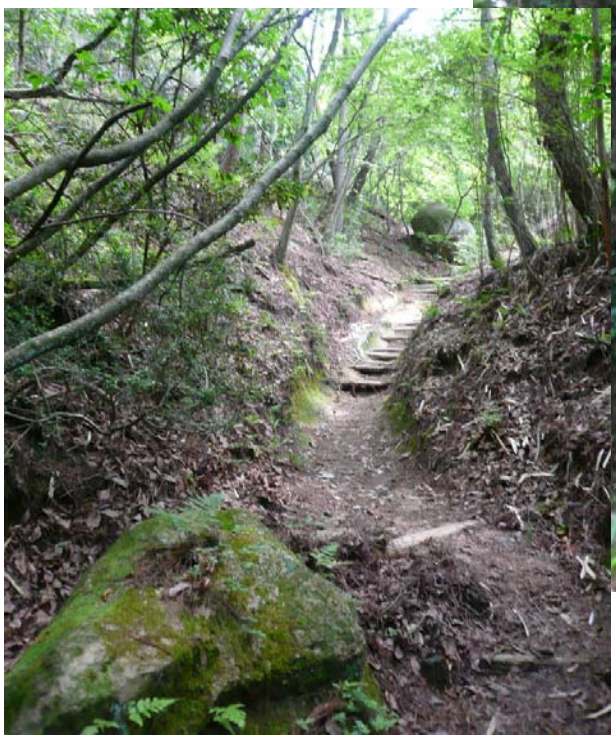
天神川林道を詰め、その終点から右手へ花崗岩質の太神山の尾根筋へよじ登って行く
東海自然歩道として良く整備されているので　道の心配はないが、視界の開けぬ森の中の道が頂上まで続く



太神山への登山道から遠望する田上･南郷の里　　2009.7.12.







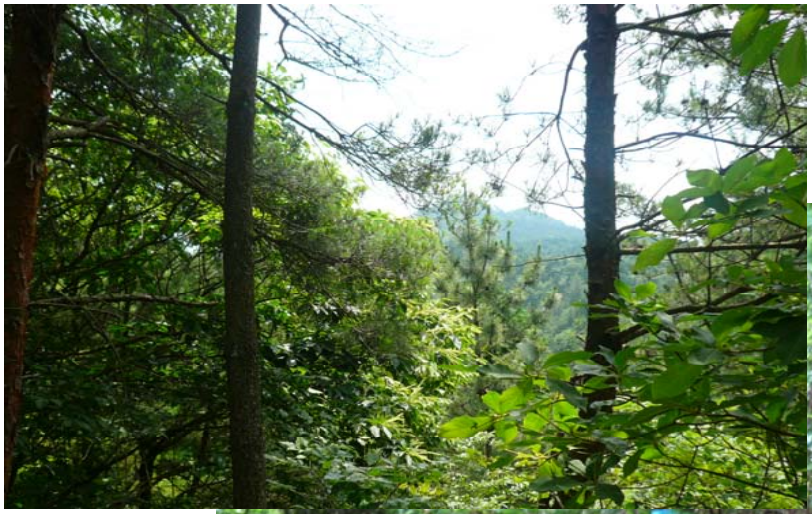
太神山の尾根筋に登ると道はなだらか
森の中一本道を登ってゆく





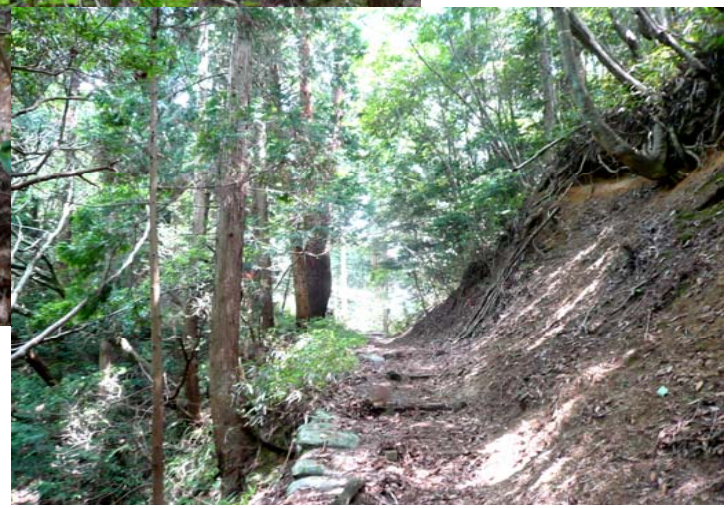
登山口から約30分　太神山までのほぼ中間点
道脇の巨岩に刻まれたお不動さん「泣き不動」
相変わらず　樹林帯の中の道　時折　向かいの矢筈ケ岳が垣間見え、
随分　登ってきたことが解る

この泣不動のすぐ上のところで矢筈ケ岳への道を分岐 「枝道多し」の注意書。
湖南アルプスでは5万分の1の地図では　この東海自然歩道の道を除いて、
山への登山道が記載されておらずあまり役に立たない。
かつ花崗岩質の岩山　枝道の多い急峻な痩せ尾根。 低山と侮ると厳しい









矢筈ケ岳への分岐　周辺　　2009.7.12.




太神山大智不動明王



太神山頂上近く　不動寺　二尊門

境内を抜けてゆくと太神山頂上である

2009.7.12.







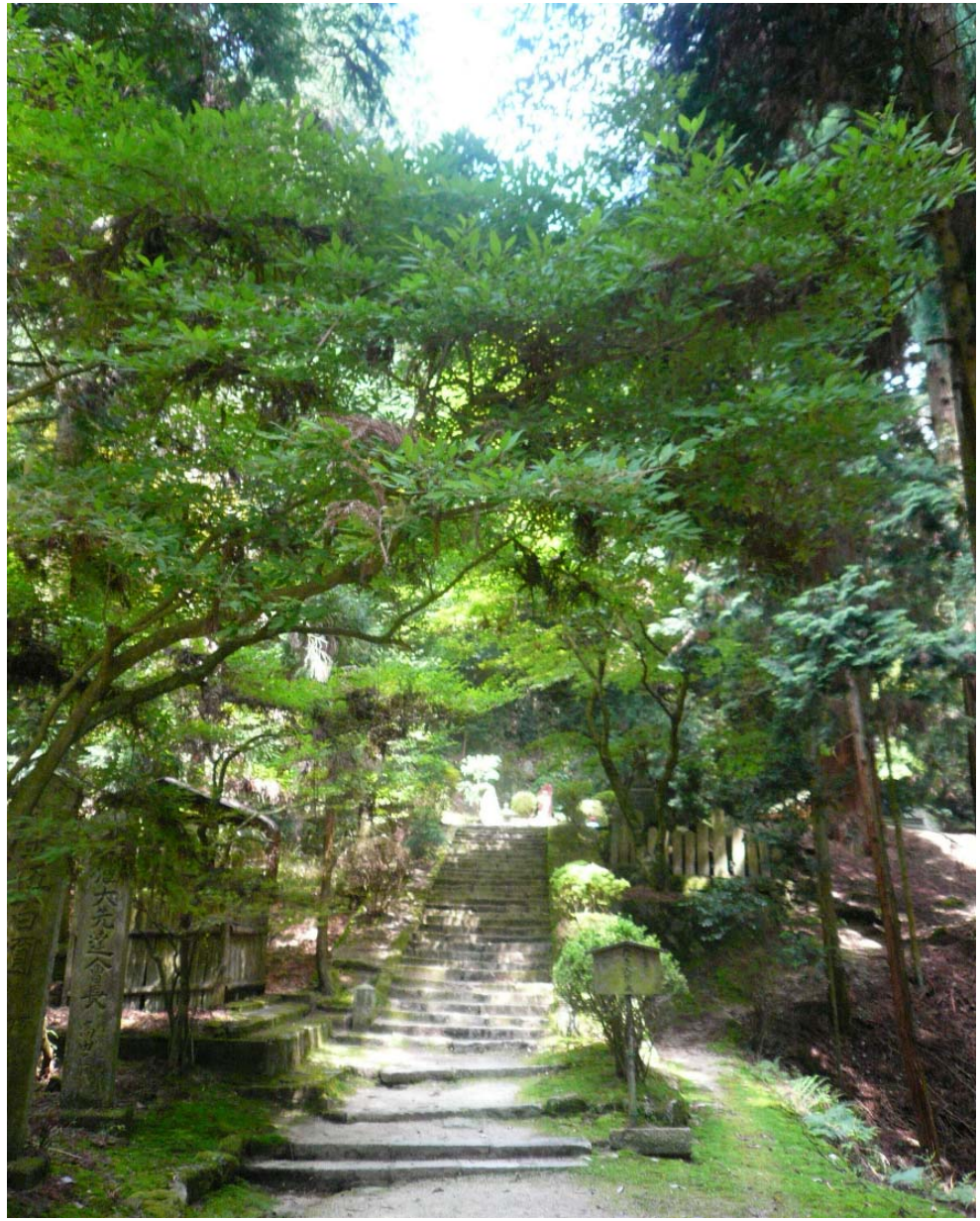
赤いよだれ掛けを掛けた地蔵の前を過ぎ　信楽側からの細い車道が合流
道幅が広くなるとまもなく不動寺である



太神山山頂部　不動寺に到着　　2009.7.12.

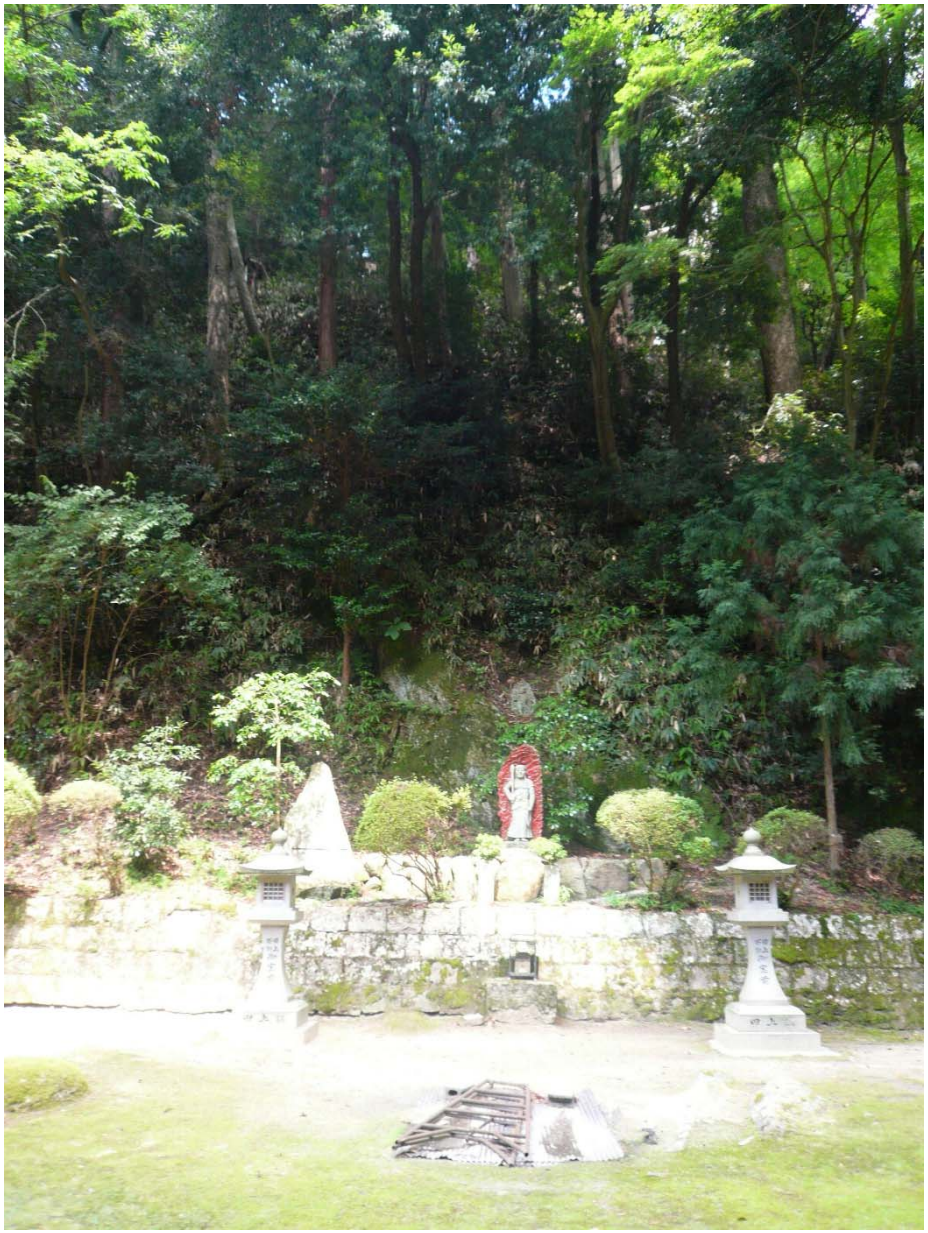






不動寺の境内

この深山大きな杉木立の中、休憩所を兼ねた社務所前に突然車があるのでビックリ。
信楽側からはここまで車道が着いているようだ。
　本道はまださらにきつい階段を登った山の頂上部





不動寺本堂は太神山の頂上部にあるので、境内からさらにきつい階段を登る



田上不動尊　不動寺　本堂　　2009.7.12.



重要文化財　不動寺本堂

大正十三年四月十五日指定

不動寺は智証大師円珍の創建と伝え、天台寺門宗に属する。田上不動の呼び名で親しまれ本尊に不動明王をまつる。

現在の本堂は室町時代前期に建てられた。形式は正面三間、奥行三間の背後に一間の仏間が岩屋内に造られた懸造の建物。本堂屋根は寄棟造の桧皮葺。正面の礼堂、玄関は後世に附加されたものである。

小規模な本堂であるが、作りがよく数少ない舞台造りの特色をもった貴重な建物である。

昭和六十三年三月

滋賀県教育委員会







田上不動尊 不動寺 本堂

切立った崖の巨岩（岩盤）に接して　舞台造りの本堂が建つ　2009.7.12.









湖南アルプスの盟主　太神山山頂　　2009.7.12.





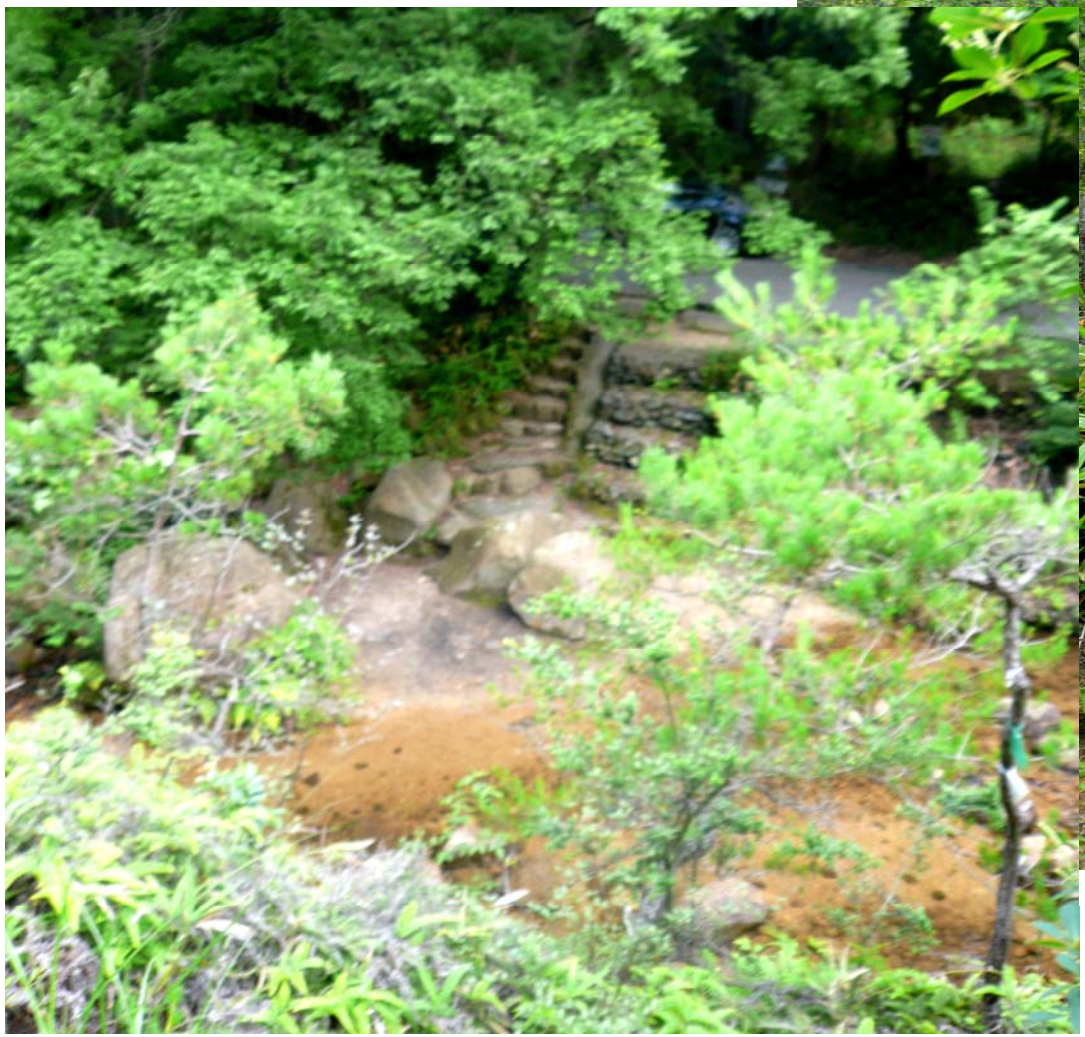


不動寺境内の杉の巨木　2009.7.12.



天神川林道から若女谷への入口

2009.7.12.

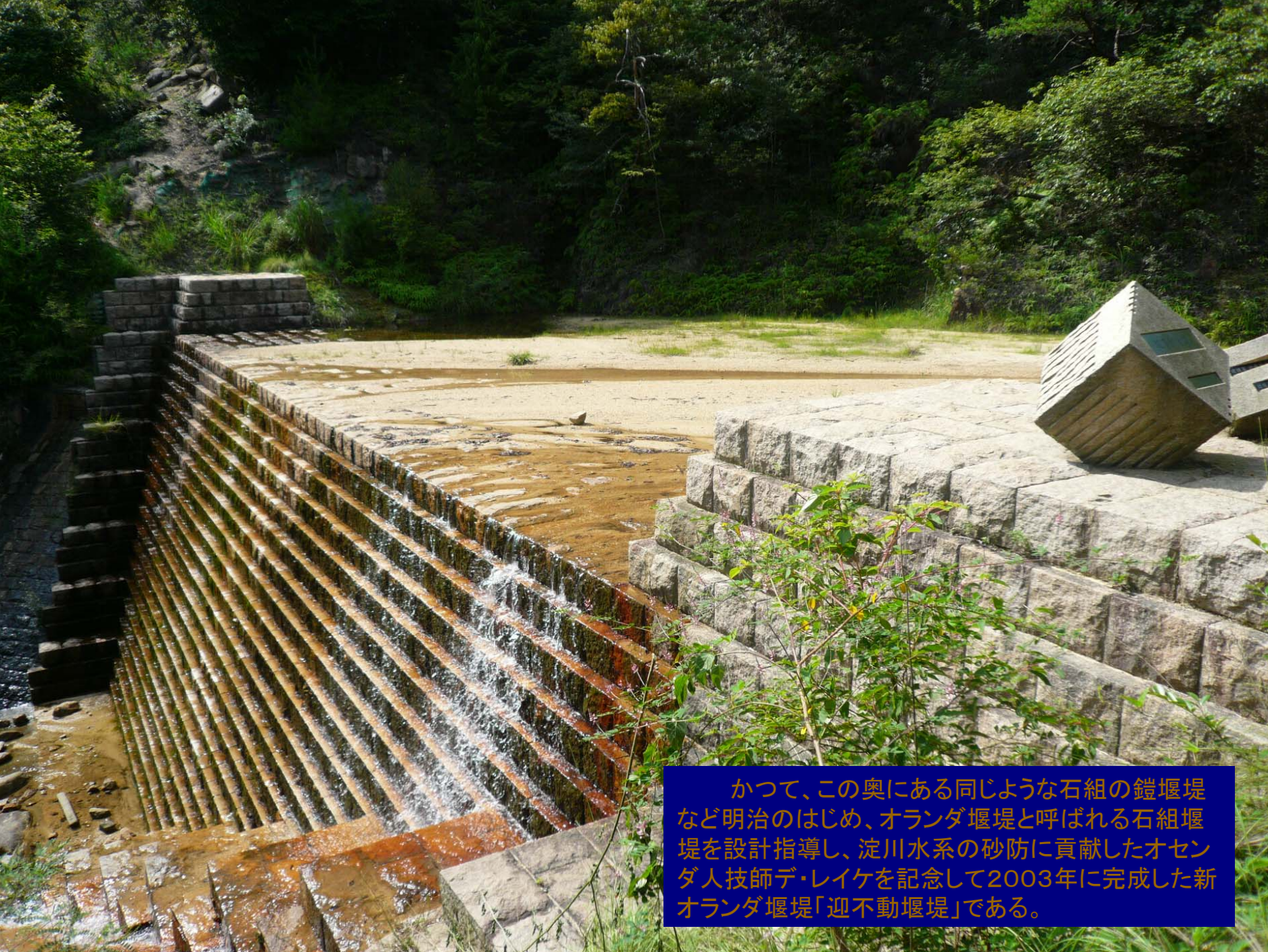






迎不動のところ天神側の向こうに急峻な岩肌を見せていた若女谷を登る。
時間はちょうど15:00　夏なので日暮れるまで長いので、ゆっくり歩いても大丈夫。
天神川を渡って、巨岩ゴロゴロの急峻な谷に設けられた堰堤の横を登ってゆく。



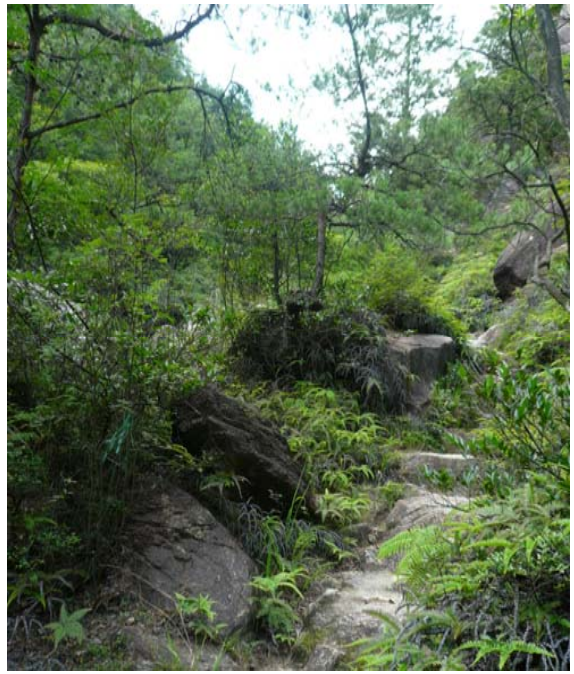


かつて、この奥にある同じような石組の鎧堰堤など明治のはじめ、オランダ堰堤と呼ばれる石組堰堤を設計指導し、淀川水系の砂防に貢献したオセンダ人技師デ・レイケを記念して2003年に完成した新オランダ堰堤「迎不動堰堤」である。

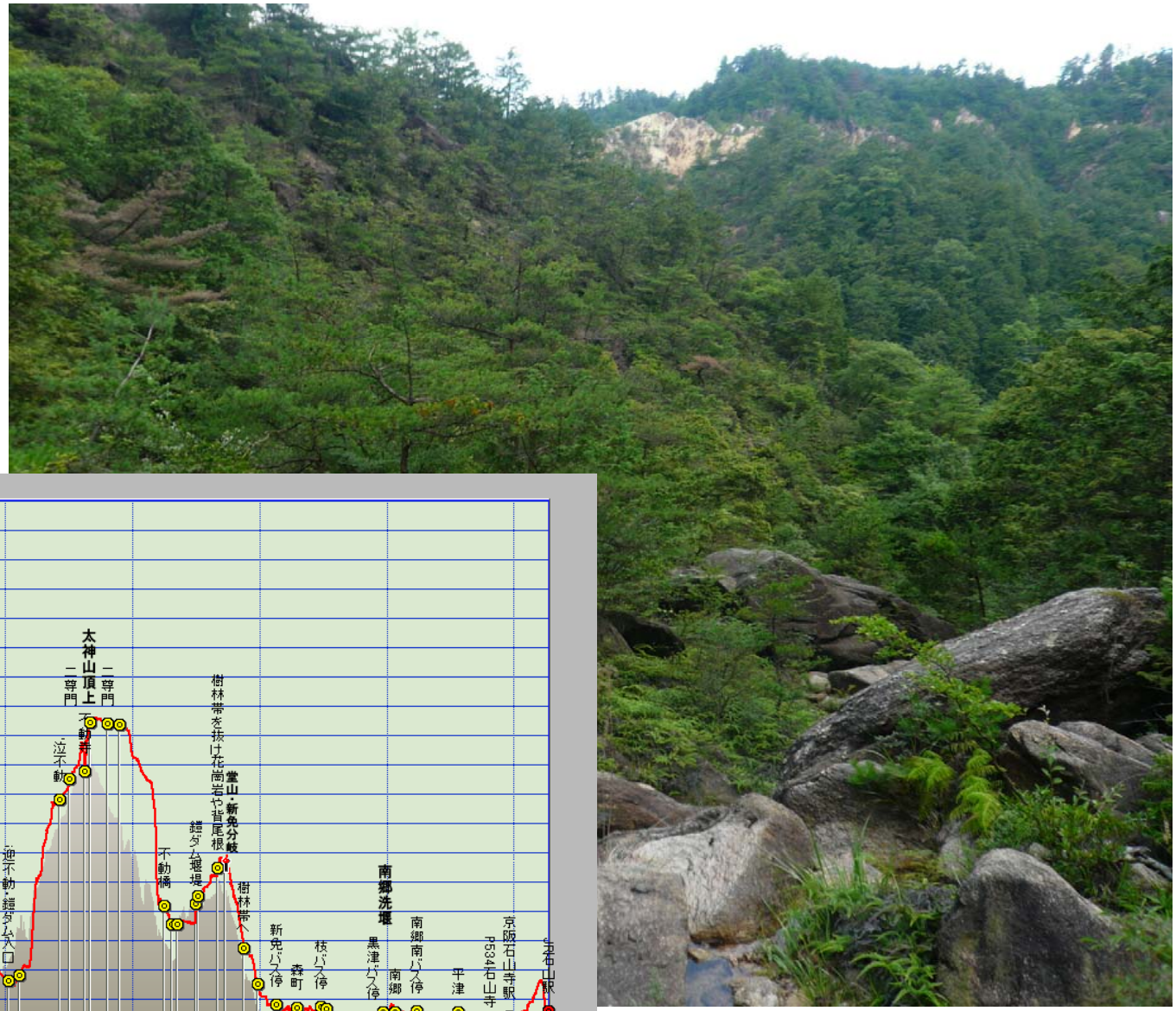


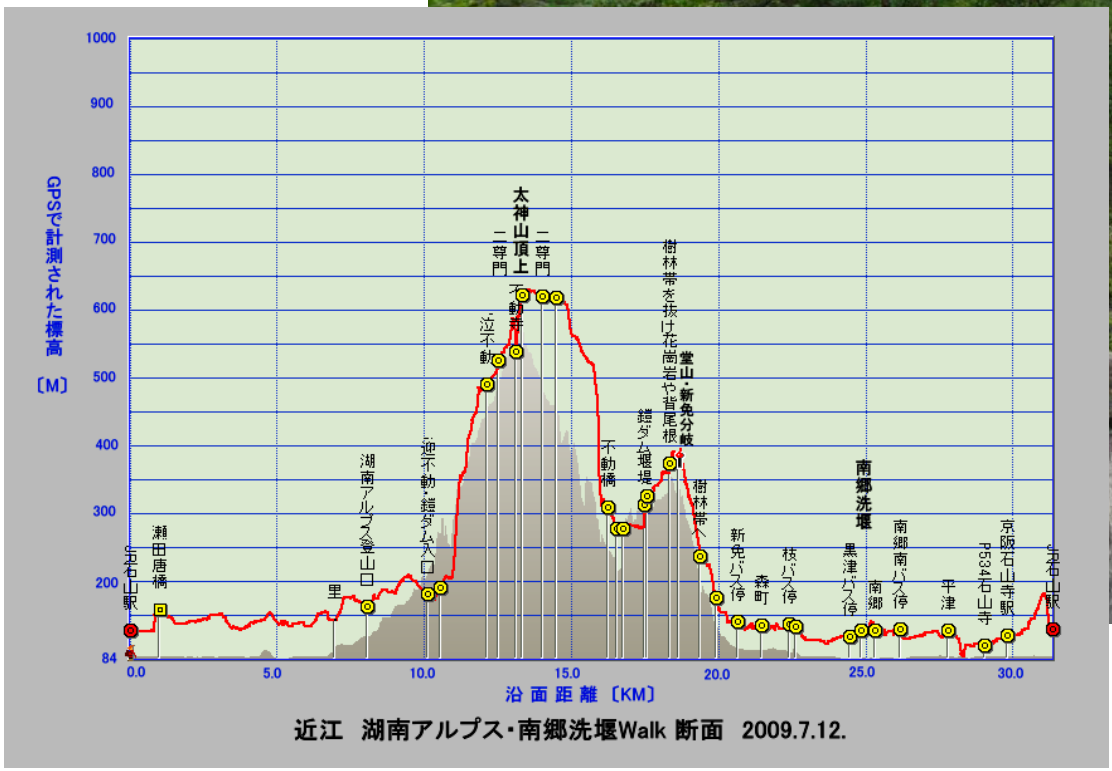



0.5km





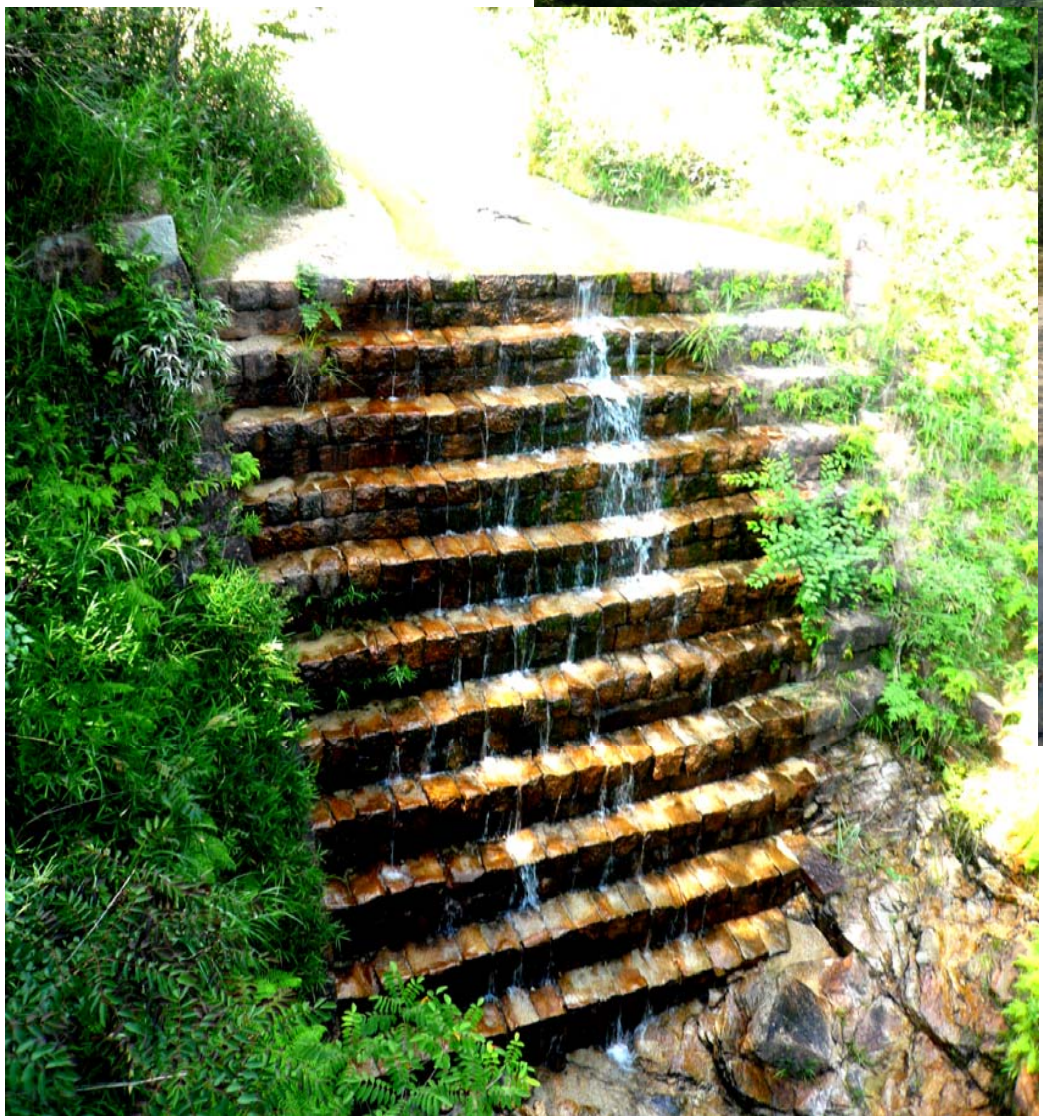




近江　湖南アルプス・南郷洗堰Walk 断面　2009.7.12.







鎧 ダム　2009.7.12.

鎧ダムといい、5万分の一の地図にも湖が描かれているのですが、堰堤の上流は湖と思っていましたが、完全に砂で埋め尽くされ、砂原。
この周辺　崩壊が続く花崗岩質の岩山の凄さです。



地図には湖が載っている鎧ダム
今は広い砂原　　2009.7.12.
鎧ダム堰堤上の広い砂原の中央部左端から堂山への道がブッシュの中に続いている











堂山を中央に　左側　南　笹間ケ岳　そして南郷
右側　北　瀬田丘陵の向こうに琵琶湖遠望　　2009.7.12





鎧ダムから樹木に覆われ、視界の利かないなだらかな谷間に分け入ってゆくと10分ちょっとで、視界の利く稜線尾根　堂山へと続くナイフリッジの痩せ尾根が見え、右手には幾筋かの痩せ尾根が重なる向こう遠く東西に帯状に伸びた瀬田丘陵　そして琵琶湖が見えてくる。











湖南アルプス　堂山周辺
花崗岩質のやせ尾根の景観　　2009.7.12.



堂山周辺より　琵琶湖遠望　　2009.7.12.

手前緑の帯　東西に流れる大戸川　その向こうに瀬田丘陵　琵琶湖　　琵琶湖の背後に比叡山
瀬田丘陵の中　右手に見えるのが龍谷大学キャンパス・源内峠製鉄遺跡周辺



堂山周辺より　瀬田丘陵遠望　　2009.7.12.

瀬田丘陵右端に　名神と第二名神の草津JCTと草津田上ICがみえる。
このすぐ横が木瓜原製鉄遺跡のある立命館大草津キャンパス



堂山･新免の分岐
新免への下りの厳しいやせ尾根　2009.7.12

堂山･新免の分岐で　16時を超えた。一本道ではあるが、地図がなく、ルート標識もほとんどないので、この迷いやすい下りのやせ尾根が心配、
堂山の向こうへの道も良くわからず、堂山をピストンする時間がないので、展望を楽しみながら　そのまま新免へ下る。



湖南アルプス新免への降り尾根筋より眺める湖岸を東西に伸びる瀬田丘陵　2009.7.12.

瀬田丘陵右端に　名神と第二名神の草津JCTと草津田上ICがみえる。
このすぐ横が木瓜原製鉄遺跡のある立命館大草津キャンパス



堂山から新免集落への下山路で　　2009.7.12.

瀬田丘陵を正面に　背後に堂山の岩峰を眺めながら、 踏み跡を見失わないように注意しながらやせ尾根を下り、30分ちょっとでナイフリッジのやせ尾根を抜ける。どこへでも降りられそうなのですが、知らない場所での地図なしの道　ほっとして　堂山を見上げながらしばし休憩。
樹林帯の中に入るとまもなく新免の集落に出た。 集落を抜け、5時過ぎに新免のバス停。
まだ日が高いのでラッキー
堂山の山裾　この周辺は古代の田上山製鉄遺跡群　ひょっとして「たたら」の痕跡を探しながら　里集落まで歩いて、そこから　バスで今日の最終目的地　南郷洗堰へ













堂山の北山麓 「上田上 新免」集落　17:25 日没前に郷におりれました

古代の製鉄遺跡群があった堂山西山麓の山裾を
新免集落から天神川沿いの枝・里集落へ



田上　新免集落から見た堂山　　2009.7.12.











不動寺で見せてもらった田上の地図に記載されていた森町製鉄遺跡のある森町周辺

製鉄遺跡の痕跡は田園地帯の集落の中に埋もれて痕跡なし　集落で聞いても　もうまったく解らない

路線バスに乗って南郷の対岸黒津へ そこから 南郷洗堰へ



日暮れ　田上 枝集落と里集落の間を流れ下る天神川の橋からの堂山　　2009.7.12.



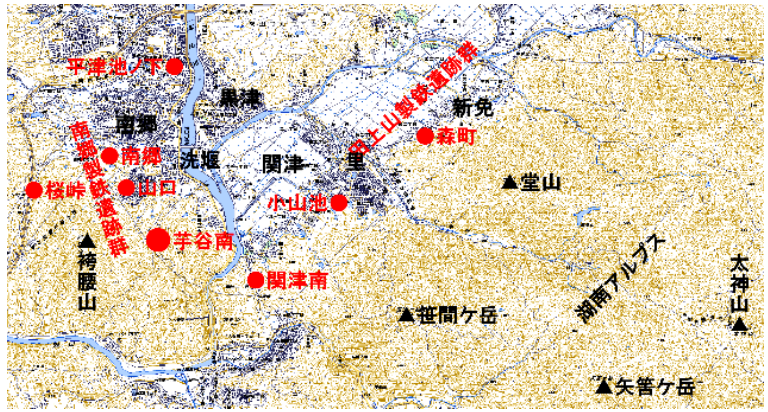
南郷の里にどっしりと座る袴腰山

その山麓には古代の製鉄遺跡が点在

その麓を流れ下る瀬田川には洗堰

関西の水がめ琵琶湖の水量を調節

昔も今も　南郷は関西の重要ポイント



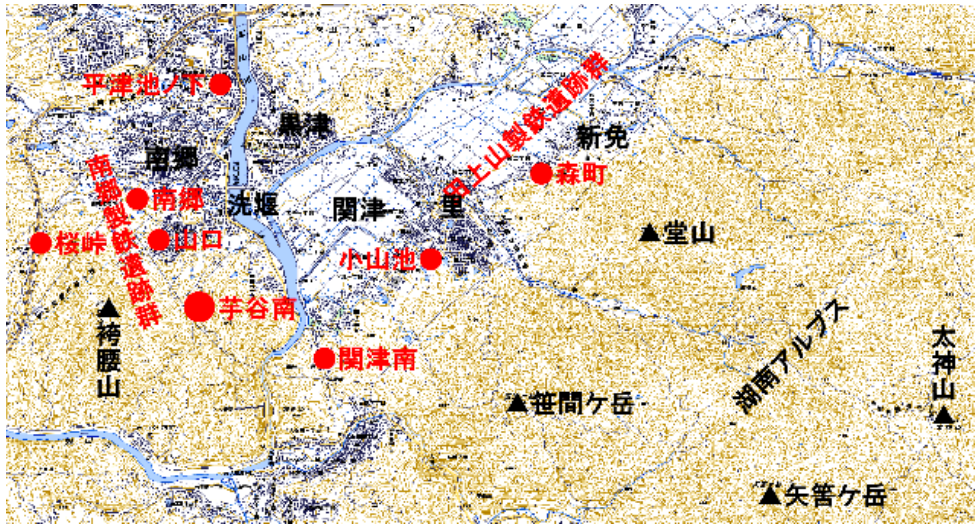


瀬田川　南郷の対岸　黒津　大戸川土手より　湖南アルプス　左: 堂山　中央奥:　太神山　　2009.7.12.
天神川土手の田上 里集落からバスで瀬田川南郷の対岸　黒津へ下る



瀬田川　南郷の対岸　黒津　大戸川土手より　湖南アルプス
2009.7.12
正面　笹間ケ岳.　笹間ケ岳の手前の集落　関津にも製鉄遺跡があったという











瀬田川　南郷洗堰周辺　　2009.7.12.

黒津から道路標識に従って、広い道路を西へ約5分

瀬田川の洗堰の東側に南郷の袴腰山が見える



洗堰越しに見る南郷　2009.7.12.



湖南アルプスを左手に　瀬田川　南郷洗堰（上流側）　　2009.7.12.









瀬田川　南郷洗堰（下流側）と洗堰の上を通る黒津／南郷を結ぶ道路　2009.7.12.



陽が落ちた夕暮れの瀬田川　南郷より湖南アルプスを眺める　2009.7.12.　18:15

ナイフリッジの尾根が続く近江・湖南アルプス　Walk

古代湖南の製鉄地帯を湖南アルプスより眺める

湖南アルプス〔太神山・堂山〕& 南郷洗堰Walk　*2009. 7. 12.*

【完】



